

平成 29 年度全国学力・学習状況調査 結果分析・活用について

学校名	国府小学校
-----	-------

1 調査結果の分析で明らかになったこと

	習得の状況が良好であると判断できるもの	指導の改善・充実が求められるもの
国 語	・目的や意図に応じ構成に基づいて内容の中心を明確にして書くことができる。 ・叙述を基にした話し合いの中で、理由を聞いたり、質問を重ねたりする発言の意図を捉えることができる。	・文の意味を理解した上で適切に漢字を使用すること。 ・目的や意図に応じ、自分の伝えたいことについて話の構成や内容を工夫し、的確に話すこと。
算数/数学	・「60×0.4」など、乗法の性質を理解した計算に習熟している。 ・同種の量の幾つ分かに置き換えて比較する任意単位による測定について理解している。 ・日常生活の事象を割合を活用して、基準量と比較量の関係を表すことができる。	・資料を二つの観点に着目し、二次元表に分類・整理すること。 ・二つの数量の関係から、そのきまりについて考察し、数式化すること。

質問紙	・自己肯定感、物事への達成感や達成感を感じている子が多く、将来の夢や目標もしっかりと持っている。また国際的な分野への関心も高い。 ・地域との関わりが高いと感じ、ボランティア活動への参加率も高い。地域ふれあいを推し進めてきた成果か、人の役に立ちたいと社会貢献をはっきり捉えている子も多い。 ・話し合い活動をよく行っていると答えている子は多い。しかし課題を発見し、整理してまとめること、課題への主体的取り組み等は課題である。
-----	--

2 学校運営及び授業の充実に向けた取り組み

・基礎・基本の定着とともに、漢字を含む語彙の習得の充実や、日常の事象を数学的に考察し、数量や数式などに積極的に関連づけていくような学習活動の展開に努める。 ・課題解決へ向けて話し合い活動を多く取り入れ、内容の充実や相互の意見交換の活性化を図るなどして、さらに学習意欲を高め、主体的な学びを育んでいく。 ・地域人材をより活用し、より充実した学習環境を整える学校運営に取り組む。

3 家庭（地域）へのお知らせ ※取り組んでいただきたい内容や知っておいてほしい内容等

・問題に粘り強く取り組んだり、深く考えたりする意欲が課題です。探究心を養い、学習意欲につなげるため、家庭学習の習慣化や復習の継続をしていただきたいと思います。 ・地域との関わり、家族との関わりを大切に思っている子供の割合が高い結果が出ています。児童が地域、人との関わりに厚みが出せるよう、これからもご支援ご協力をよろしくお願いします。
--